

射水市立中太閤山小学校活動報告

◆活動取組みの紹介

◎ベルマーク回収

年間を通してベルマークの回収活動に取り組みました。毎月 10 日を「あったかベルデー」として設定し、ボランティア委員会が全校児童に呼びかけながら回収と仕分けを行いました。集計作業には PTA の方々にもご協力いただいています。毎月、回収に協力してくれた児童には「ありがとうカード」を渡し、感謝の気持ちを伝えました。



〈ベルマークの仕分けをする児童〉

◎ありがとうプロジェクト

温かい人間関係を広げるため、日頃の感謝の気持ちを言葉で伝える活動に、年間を通して取り組みました。クラスの友達や縦割り班等異学年の仲間に向けてメッセージを書き、全校に見えるように掲示しました。

3 月には、卒業生への「ありがとう」の気持ちを伝えるメッセージや、6 年生からは下級生への励ましの言葉を書きました。「ありがとう」を伝え合う活動を通して、児童一人一人の思いやりの心を高めることができました。



〈ありがとうのメッセージ〉

◎ありがとう集会

11 月には、登下校の見守り隊の方や、日頃から学校を支えて下さっている学校応援ボランティアのみなさんを招待して、「ありがとう集会」を開きました。ボランティア委員会が中心となり、全校児童で招待状づくりやプレゼントの準備を進め、心をこめてお迎えしました。また、交流を深めるために、みんなで楽しめるふれあいゲームの企画を行いました。地域の方々と直接触れ合う時間を通して、子供たちは感謝の気持ちを言葉や態度で伝えることができました。



〈地域の方とのふれあいゲーム〉

◆活動していてやりがいや喜びを感じるとき

ベルマーク回収では、たくさんの人に協力してもらえるように「ありがとうカード」をつくりました。ベルマークの仕分けは大変だけど、続けて持ってきてくれる人がたくさんいてうれしかったです。
(6 年女子)

地域の方々がどうしたら喜んでくれるかなと考えながら「ありがとう集会」を企画しました。地域の方や児童が笑顔でゲームをしている様子を見て、感謝の気持ちが伝わったんだなと感じました。
(5 年男子)

◆最後にひとこと

今後も、子供たちが自然に「ありがとう」を伝え合い、周りの人を大切にできる学校づくりを進めていきたいと考えています。地域の方や仲間との温かい関わりを大切にしながら、思いやりの気持ちをさらに育てていけるよう、継続して活動を工夫していきます。